

各区長 様

御代田町新型コロナウイルス感染症対策本部  
本部長 御代田町長 小園 拓志

## 各区主催のイベント・行事の実施のための当面の判断基準について

平素より町政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

緊急事態宣言の解除から 1 カ月以上経過し、全国的に社会経済活動が再開する局面に入っています。ウイルスとの共存を図るため、感染拡大を予防する「新しい生活様式」を社会経済全体に定着させつつ、社会経済活動を実施していくことが求められています。

町としても、これまで延期していたイベント・行事についても感染防止に最大限の留意を払いながら、必要なものは実施していくこととし、開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症が、飛沫や接触によりウイルスが目・鼻・口から入って感染することを踏まえ、参加者への感染を防止するための行動を考え、工夫し、実践していただくよう促していきます。

各区主催のイベント・行事につきましても町と同様、下記のとおり対応をお願いします。

### 記

#### 1 区主催のイベント・行事開催の目安

【7月10日～7月31日】

- ・屋内・屋外ともに 5,000 人以下
- ・上記人数要件に加え、屋内にあっては収容人員の半分程度以内の参加人数にすること  
屋外にあっては、人と人の距離を十分に確保できること（できるだけ 2m）

【8月1日～】（※国おける検討経過を踏まえて、改めて検討します）

- ・人数制限なし
- ・屋内にあっては収容定員の半分程度以内の参加人数とすること。屋外にあっては人と人の距離を十分に確保できること（できるだけ 2m）

#### 2 区主催のイベント・行事を開催するに当たっての留意事項

イベント・行事を安全に開催するためには、「信州版『新たな日常生活のすゝめ』」の内容や、新型コロナウイルス感染症の特徴を踏まえながら、区民への感染を防止するための対策・行動について、主催者自ら考え、工夫し、実践することが求められます。

各区では、次ページの項目を参考としながら、安全な開催に向けて十分に検討したうえで、イベント等の準備を進めてください。

### (1) 開催前

- ・風邪（発熱・咳等）症状がある方に対する入場拒否の可能性の事前の周知
- ・当該イベントの参加者で感染者が出た場合における、保健所の聞き取り調査協力の事前の要請
- ・接触確認アプリのインストールの事前の求め

### (2) 会場準備

- ・アルコール手指消毒液等の設置、役員や区民への手洗いや手指消毒徹底の周知
- ・参加、利用人数を施設規模（定員）の半分以上に制限
- ・座席の隣との間隔を一人席分空けるなど、十分な距離の確保（2m程度の間隔、パネルの設置など）
- ・共有物など参加者の手が触れる物、場所について消毒用アルコール等による事前拭き取りの実施

### (2) 入場時

- ・役員や区民にマスク着用の周知、着用なしの場合の配布等の対応
- ・入退時の出入口の分離、人の流れの一方通行など、人と人が交錯する機会を極力減少させる等の配慮
- ・入場時の検温の実施
- ・アルコール手指消毒液等を受付に設置し、手指消毒徹底の求め
- ・催物開催中、大声を出すことを控える等の参加者への周知
- ◆不特定多数の者が参加するイベントにおいて
  - ・参加者名簿に氏名・住所・電話番号の記載を求める等、感染者発生時における追跡調査を可能とするための準備

### (2) 終了後

- ・終了後に共用場所の消毒（拭き取り）の実施
- ・参加者のリストについては、適切に管理し、1カ月程度を目途とした廃棄

※上記の項目をすべて満たさない場合であっても、直ちにイベント・行事の開催が不可となるわけではありません。実施の形態や場所によってリスクが異なることに留意しながら、感染防止のための対策について十分な検討を行ったうえで、実施の判断をお願いします。

※急激な感染拡大のおそれが生じた場合にあっては、イベント等の中止や施設の閉館等を行う必要がありますので、そうした事態にも備えていただくようお願いします。

御代田町新型コロナウイルス感染症対策本部事務局
保健福祉課健康推進係（担当）春原、小林 電話 0267-32-2554
総務課情報防災係（担当）櫻井、柳澤 電話 0267-32-3111

# 新たな日常の

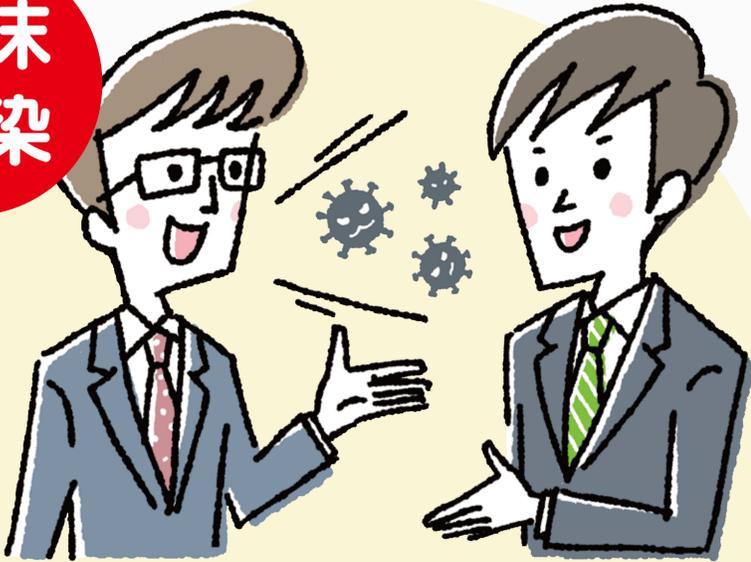
# すゝめ



長野県PRキャラクター  
「アルクマ」  
©長野県アルクマ

新型コロナウイルスは、**目・鼻・口**から感染します。

飛沫  
感染



咳・くしゃみや、2m以内でマスクをせずに  
会話を行うことで生じる**飛沫が**

**目・鼻・口に入ること**で感染します。

接触  
感染

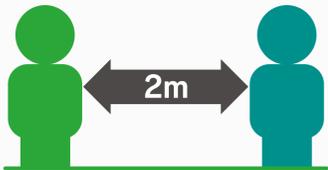


**ウイルスがついた手で**  
**目・鼻・口に触れること**

で感染します。

感染を防止するための行動を**自ら考え実践**しましょう！

## 3つの基本



身体的距離の確保



マスクの着用  
(人混みの中、会話の際)



手洗い・手指消毒

## 3密の回避

換気の悪い  
密閉空間

3つの条件が揃う  
場所がクラスター  
(集団)発生のリ  
スクが高い！

多数が集まる  
密集場所

間近で会話や発生をする  
密接場面

## 3つの確認

- 体温確認
- 体調確認
- 行動履歴確認

毎日の**健康チェック**を欠かさず  
に行いましょう。風邪症状がある  
ときは、外出を避けましょう。

症状が長引くときや息苦しさや高熱などの強い症状がある時は、かかりつけ医や有症者相談窓口にご相談しましょう。

# 社会経済活動再開に向けたロードマップ



※このロードマップは、本県及び全国の感染状況が落ち着いた状況であることを前提としています。感染拡大が生じた場合は、自粛の要請等の措置を講じる場合があります。